

受理年月日	平成27年3月2日	付託年月日	平成27年3月3日	所管委員会	第3委員会
番号	27年請願第5号				
件名	市営渡船志賀島航路の存続について				
請願者	東区西戸崎五丁目7-3 市営渡船志賀島航路を守る会 葦沢 久美子 外 1,098人				
紹介議員	綿貫、熊谷、中山、星野、宮本、高田、池田、落石、荒木				
分割付託	なし				
要旨	<p>町営時代より続く志賀島航路は、通勤・通学・通院や、日常の生活に欠かせないものとなっています。ところが高島市長は、行財政改革プランをつくらせ、市営渡船事業について赤字を理由に志賀島航路の減便・全廃を盛り込みました。</p> <p>港湾局は、「現時点で直ちに全廃することは、地域住民の日常生活に与える影響が大きい（2013年議会答弁）」としていますが、高島市長は、この合理化案をいまだに撤回していません。私たちは、公共交通というサービスを住民に提供することは自治体の大事な仕事だと考えます。</p> <p>よって、以下の事項を請願します。</p> <p>1. 市営渡船志賀島航路を減便・廃止しないこと。</p>				
審査年月日	平成 年 月 日	結 果		委員会 平成 年 月 日	
	平成 年 月 日			本会議 平成 年 月 日	
	平成 年 月 日				

福岡市議会議長
森 英鷹 殿

平成27年3月2日

市営渡船 志賀島航路の存続を求める請願

町営時代より続く志賀島航路は、通勤・通学・通院や、日常の生活に欠かせないものとなっています。ところが高島市長は、「行財政改革プラン」をつくらせ、市営渡船事業について赤字を理由に志賀島航路の減便・全廃をもちこみました。

港湾局は、「現時点で直ちに全廃することは、地域住民の日常生活に与える影響が大きい(2013年 議会答弁)」としていますが、高島市長は、この合理化案をいまだに撤回していません。私たちは、公共交通というサービスを住民に提供することは自治体の大事な仕事だと考え、以下を要望します。

記

市営渡船 志賀島航路を減便・廃止しないこと

住 所	氏 名

市営渡船志賀島航路を守る会

連絡先 菫沢 久美子 西戸崎 5丁目 7- 3
問い合わせは [redacted] ファクス [redacted]

菫沢 久美子 [redacted] 他 1,098人